

令和8年度（2026年度）学校管理職研修4～子どもの学びや教職員を支える学校DXの推進～
実施要項

1 目的

講義や演習及び協議を通して、教育活動の高度化と教職員の働きやすさの充実に向けた DX 推進について理解を深めます。

2 主催

北海道立教育研究所

3 期日

- (1) 令和8年（2026年）7月8日（水）～8月4日（火） オンデマンド型研修
 （令和8年（2026年）7月8日（水）～8月4日（火） 事前課題）
 (2) 令和8年（2026年）9月1日（火） 遠隔型研修
 （令和8年（2026年）9月2日（水）～12月1日（火） 職場実践）

4 実施方法及び会場

(1) 実施方法

本講座は、全2回の研修のうち、1回目の研修はオンデマンド型研修、2回目の研修は遠隔型研修により実施します。

(2) 会場

各受講者の勤務校（勤務校にいながら受講することが可能です。）

5 参加対象及び定員

全ての校種の副校長、教頭、主幹教諭 64名

※遠隔型研修「管理職としての資質能力」は新任管理職研修対象の方のみ受講

6 研修内容及び日程（職場実践（自己研修）を除く）

7/8（水）～8/4（火）オンデマンド型研修		
オリエンテーション [10分] 「研修のねらい、内容」 「事前課題について」	講義① [11分] 「校務 DX-ICT 活用による校務の効率化-」 文部科学省	講義② [16分] 「情報活用能力の育成と情報モラル教育を踏まえた生成AIガイドラインの理解」 文部科学省

9/1（火）13:00～16:15（新任管理職研修対象者は16:45まで）遠隔型研修						
接続 受付	接続 最終 確認	オリエン テーション (全体会)	講義③・協議 (全体会)	講義④・協議 (全体会)	連絡 (全体会)	講義 (全体会)
[12:30 ～ 12:45]	[12:45 ～ 13:00]	[13:00 ～ 13:10]	[13:10～14:30] 「DX 推進による 働きやすさの充実」 文部科学省初等中等 教育局参事官（デジ タル学習基盤担当） 付情報教育振興室 情報教育調査官 竹野 健太 氏	[14:40～16:10] 「教育活動の高度化に 向けた ICT の利活用」 東京学芸大学 ICT/情 報基盤センター教授 森本 康彦 氏	[16:10 ～ 16:15]	[16:15～16:45] 「管理職としての 資質能力」 ※新任管理職研修 対象の方のみ 受講

7 講師

遠隔型研修

【講義③・協議】「DX 推進による働きやすさの充実」

文部科学省初等中等教育局参事官（デジタル学習基盤担当）付情報教育振興室
情報教育調査官 竹野 健太 氏

【講義④・協議】「教育活動の高度化に向けた ICT の利活用」

東京学芸大学 ICT/情報基盤センター教授 森本 康彦 氏

8 受講に係る留意事項

(1) 遠隔型研修

ア 本研修講座で使用する配信画面、配信動画等を無断で録画（スクリーンショットでの撮影を含む）、録音、ダウンロードしないでください。

イ 接続不具合等により講座の一部を受講できなかった場合の対応については、別途お知らせします。

(2) その他

ア それぞれのコマを開始時刻から直ぐにスタートできるように、接続や研修会場又は研修講座を受講する場所への移動に御協力願います。

イ 受講者としてふさわしい服装で受講してください。

ウ 研修講座アンケートは、講座修了後に回答いただきますので、御協力願います。

エ 研修講座の紹介のため、本研修講座の様子を写真や動画として撮影させていただく場合がありますので、御了承願います。

9 その他

(1) 研修終了後、当ホームページに研修の様子を掲載させていただく場合もあります。

そのため写真に顔等が映り込むことがございますので、あらかじめ御了承ください。

(2) 遠隔型研修の受講に当たっては、インターネットの接続が可能な端末（カメラ機能・音声入出力機能有り）が必要となります。

(3) 本研修の一部講義は、「教員研修プラットフォーム」(Plant) を用いて、後日、研修受講者以外にも公開する予定です。